

令和7年度第3回鉄鋼専門部会（議事要旨）

1 日 時 令和7年10月6日（月） 9時30分～10時30分

2 場 所 山口地方合同庁舎2号館5階共用会議室

3 出席者 公益代表委員 3名
労働者代表委員 3名
使用者代表委員 2名

4 議 題

- （1）金額審議について
- （2）その他

5 議事要旨

- （1）事務局から資料について説明した。
- （2）労使代表委員からそれぞれ主張が述べられた。

労働者側から、前回審議後に労使双方で協議した結果、産業の優位性をいかに担保していくかという課題についてはそもそも労使で共有できしており、慎重に議論を行った結果、地賃の引上げ額はしっかりと担保しなくては優位性が保てないことから地賃の引上げ額と同額の64円の引上げ、1,180円として意見の一致を見た旨の説明があった。

使用者側からは、労働者側から説明があったとおり、プラス64円の1,180円で一致している。話合いの中で鉄鋼非鉄産業をとりまく環境はカーボンニュートラルや米国関税等の外的要因により厳しい状況にあることの労使認識は同じである。また、同産業の優秀な人材確保や定着の大きな課題の認識も一致し、その中で人口の県外流出、県内他産業への流出を防ぐためにもプラス64円の1,180円で一致したとの説明があった。

- （3）部会長が公労使の委員に意向を確認したところ「引上げ額64円、時間額1,180円」、「効力発生日、令和7年12月15日」で全会一致となり、審議会令第6条第5項の規定に基づき答申が行われた。
- （4）事務局から異議に関する公示期間、異議審の開催日程の確認を行った。